

# リスティングガード施工要領書

日本リスティング株式会社

〒509-5103 岐阜県土岐市泉東窯町 4-65

TEL(0572)53-4123

FAX(0572)53-4125

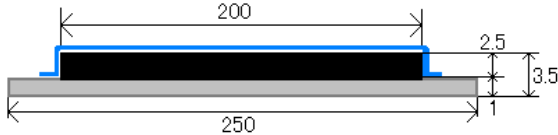
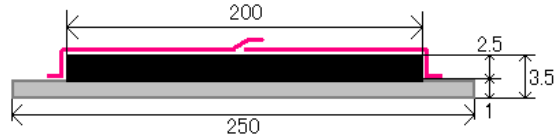
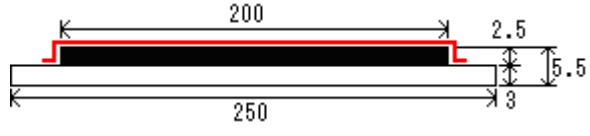
## 目 次

1.	リステンガードについて	1
2.	止水板の形状、種類	1
3.	副資材、使用量	2
4.	施工道具	2
5.	施工方法	3

## 1. リステングードについて

リステングードはコンクリートに強力に接着する非加硫ブチルゴムの特性を利用した止水板です。

## 2. 止水板の形状、種類

商品名	形状、特性	寸法(mm)
リステングード I型	 <p>水溶性フィルムつき。 コンクリートを打った部分からフィルムが溶けていくため、フィルムを剥がす手間が要らない簡単施工タイプ。</p>	W250×T3.5 ×L5,000
リステングード II型	 <p>養生フィルムつき。 2段階にフィルムを剥がしていく標準タイプ。</p>	W250×T3.5 ×L5,000
リステングード NI型 リステングード NII型	 <p>支持シートにプラスチックダンボール使用の180° 屈曲可能タイプ。 フィルムはI型タイプの水溶性フィルムと、II型タイプの標準フィルムがあり。 H鋼部や、外周からの貼り付け施工には最適。</p>	W250×T5.5 ×L1,700
リステングード NB I型 リステングード NB II型	N型タイプ、背面粘着テープ付き。	W250×T5.5 ×L1,700

### 3. 副資材、使用量(目安)

- ・コンクリート釘(矢板 25mm、SMW50mm)
- ・ボンド C-41(1kg)

副資材 取り付け箇所	コンクリート釘 (L25 mm以上)	ボンド C-41
土留め壁	5 本/m	
捨てコン	4 本/m	
H 鋼		30m/缶
外周打継部	6 本/m	10m/缶

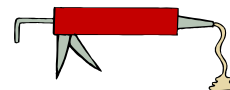
### 4. 施工道具



- ・ハサミ又はカッターナイフ



- ・ハンマー



- ・コーキングガン

- ・ハケ
- ・清掃道具

## 5. 施工方法

### 1) 土留め壁 (図 1)

- ①コン天が止水板中央にくるように、取り付け位置の墨出しをする。
- ②ゴムをコンクリート側にむけ、土留め壁へ釘止め。上部釘ピッチ 50cm、下部釘ピッチ 100cm。(②の釘が打てない場合は、リステンガード NB 型使用 (P4 の H 鋼を参照)。もしくは、ボンド C-41 を土留め壁に塗布し別注のブチル両面テープを 50cm ピッチで貼り付け、その後、リステンガードのプラスチックシートを両面テープに押し付け接着。)
- ③ I・II 型のジョイント部は 3cm ほどオーバーラップし、付属のジョイント粘着テープを貼る。  
N 型のジョイント部は 3cm ほどオーバーラップして釘止めし、フィルムを剥がしたジョイント接合部を貼り付け、もしくは付属のジョイント粘着テープを張る。(図 5)
- ④ 2 段階にフィルムを剥がす II 型タイプは、コンクリート打設直前に打設側のフィルムを剥がす。  
※型枠への取り付け施工の場合も基本は同じ手順だが、使用タイプは II 型、取付に当っては釘頭の小さいもの又は無頭釘又はタッカー等で施工すること。

### 2) 捨てコン (図 2)

- ①コン天が止水板中央にくるように、取り付け位置の墨出しをする。
- ②ゴムをコンクリート側にむけ、捨てコンへ釘止め。釘ピッチ 100cm。
- ③ I・II 型のジョイント部は 3cm ほどオーバーラップし、付属のジョイント粘着テープを貼る。  
N 型のジョイント部は 3cm ほどオーバーラップして釘止めし、フィルムを剥がしたジョイント接合部を貼り付け、もしくは付属のジョイント粘着テープを貼る。(図 5)
- ④ 2 段階にフィルムを剥がす II 型タイプは、コンクリート打設直前に打設側のフィルムを剥がす。

3) 釘打ち不可部の接着施工（使用止水板 リステンガードNB型）（図3）

- ①コン天が止水板中央にくるように、取り付け位置の墨出しをする。
- ②ワイヤーブラシ等で接着面を清掃する。濡れている場合はバーナー等で乾かす。
- ③取り付け箇所にボンドC-41を塗布する。
- ④ゴム面をコンクリート側にむけ、背面上下に付いた粘着テープのフィルムを剥がした状態でリステンガードを取り付け箇所へ圧着。
- ⑤ジョイント部は3cmほどオーバーラップ(もしくはドン付け)し、ジョイント接合部のフィルムを剥がして貼り付け、もしくは付属のジョイントテープを張る。

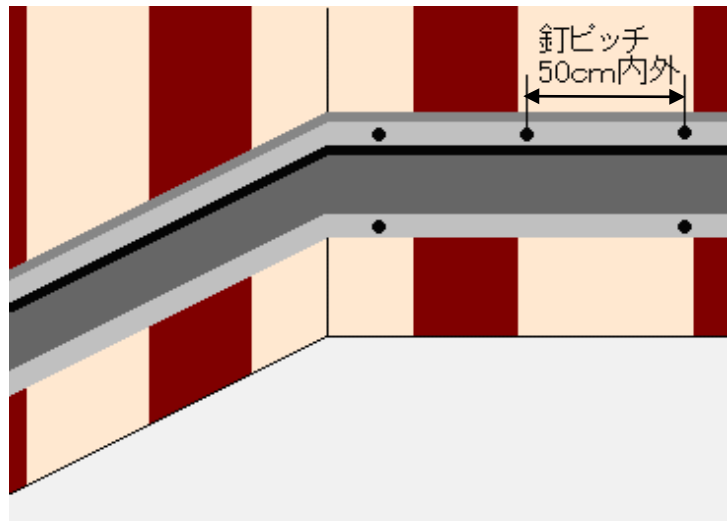
（図5）

- ⑥2段階にフィルムを剥がすII型タイプは、コンクリート打設直前に打設側のフィルムを剥がす。

4) 打継部への直接貼付（使用止水板 リステンガードII型・NII型）（図4）

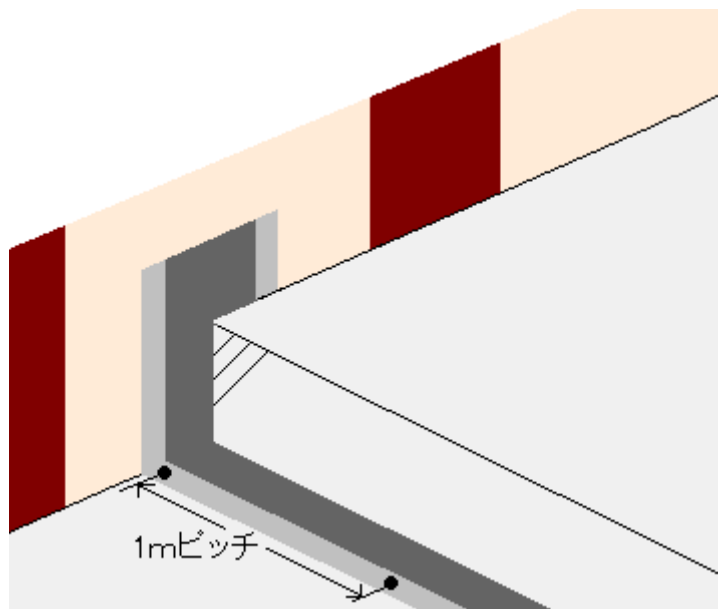
- ①接着面を清掃する。濡れている場合はウエス等で乾かす。
- ②取り付け箇所にボンドC-41を塗布する（塗布後30分間放置）。
- ③ゴムをコンクリート側にむけ、フィルムを剥がしたリステンガードをボンド塗布部へ圧着、釘止め。釘ピッチ50～100cm。
- ④ジョイントはリステンガード末端部がくる躯体位置にジョイントテープを貼り付けた後、ドン付けで付き合わせ。

図1  
土留め壁



釘ピッチ 上部 50cm ピッチ 下部 100cm ピッチ

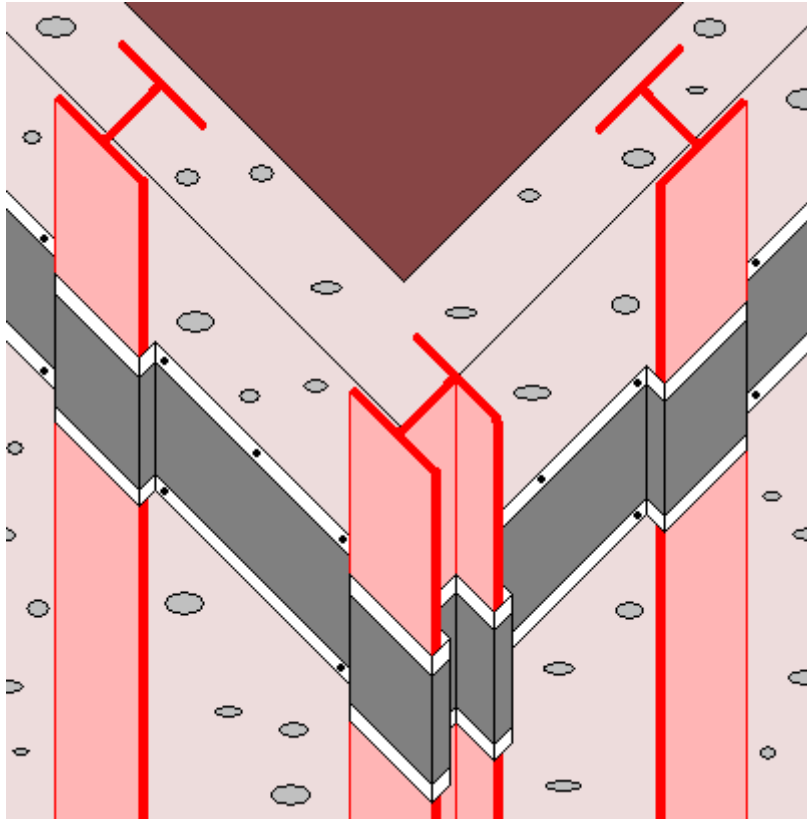
図2  
捨てコン



釘ピッチ 1mピッチ

図 3

接着施工（使用止水板 リステンガードNB型）



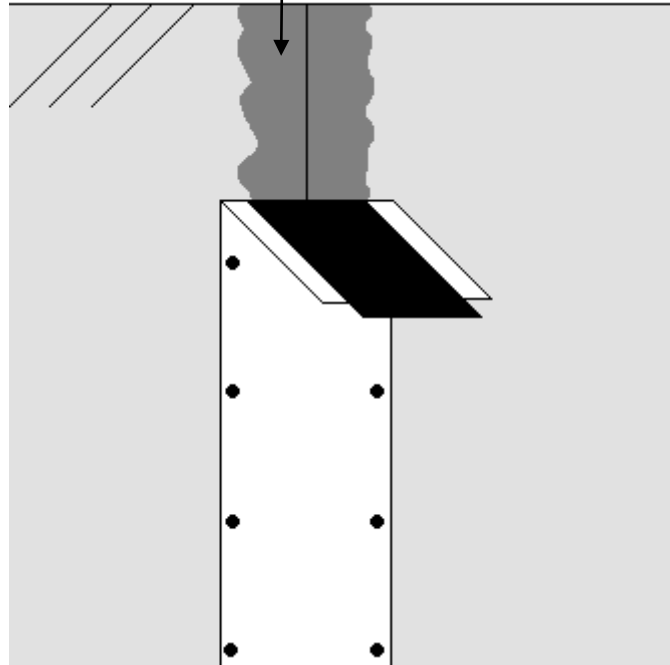
H 鋼部清掃しボンド C-41 を塗布、背面テープフィルムを剥がした状態で  
リステンガードNB型を圧着



図 4

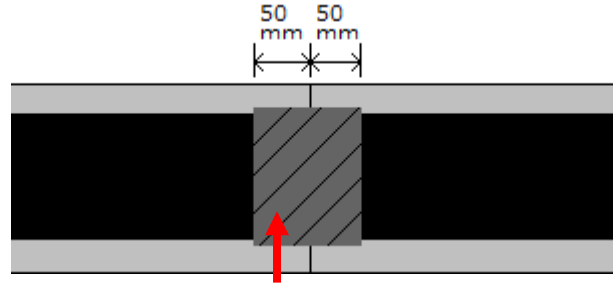
外周打継部（使用止水板 リステカート II 型・リステカート N II 型）

ボンド C-41 塗布



釘ピッチ 50~100cm ピッチ

図5  
 ジョイント部  
 (リステンガードI型・II型)

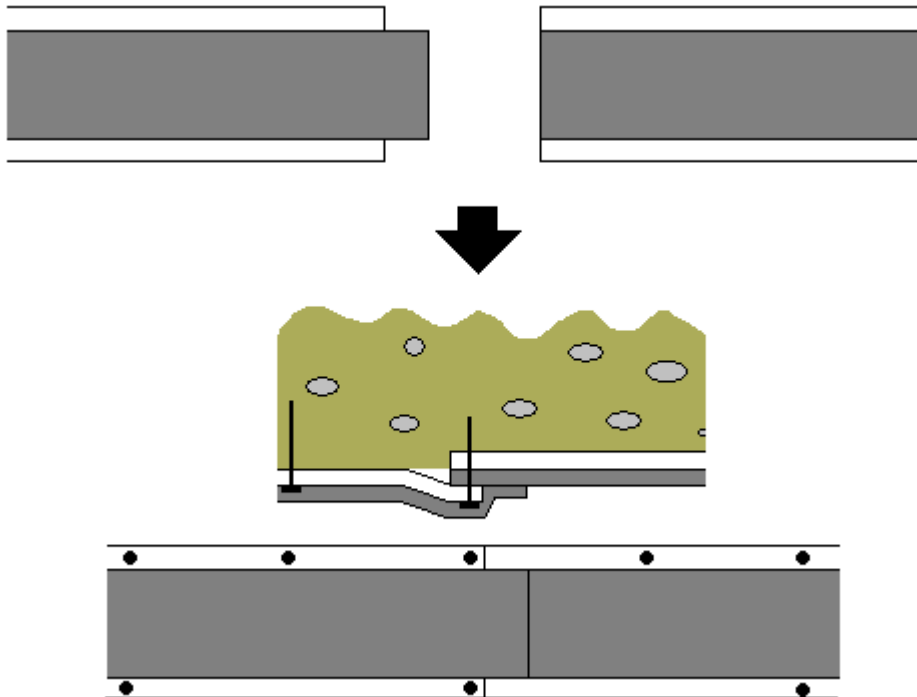


ジョイント粘着テープ(100mm×200mm)

I型は、フィルムの上から直接貼り付ける。

II型はフィルムを一旦剥がして貼り付け、その後、剥がしたフィルムを再び張り付けておく。

(リステンガードN型)



3cmほどラップ(もしくはドン付)して釘止め、ジョイント接合部のフィルムを剥がして圧着